

# Spring breeze quartet



## 水彩画 福元美智子

絵を描くには、『何を伝えたいのか』をはっきりさせる必要がある。そのために関わりなく時間が塗り重ねられていく。そうして努力したその確かさも確認できる。移り変っていく自然の美しさに魅かれながら、これからも私なりの絵を描いていきたい。

## 水墨画 小野木裕子

水墨画の楽しさは『余白』にあります。真っ白な紙にポタッと墨が落ちたとき、白と黒のドラマが始まります。白と黒はせめぎ合い、融け合って、ある瞬間に紙の白は『余白』となり、見るものの心にイメージを想起させます。それぞれの思い出や体験を刺激して、自由な空想が生まれます。皆さま、どうぞその時間をお楽しみください。

# 春風の カルテット

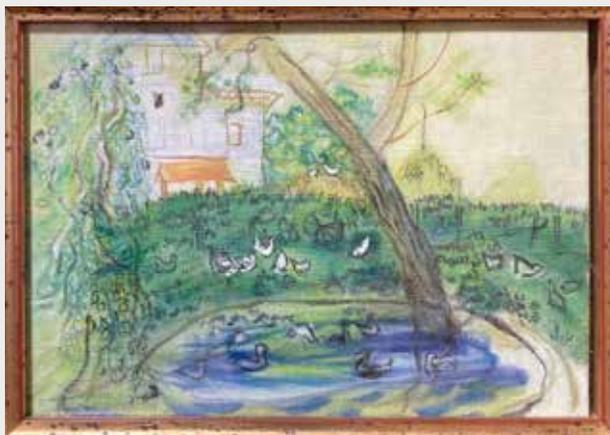
Spring breeze quartet  
2025.2.22sat — 3.2sun

## カルテット

— マダム達の絵画展 —

日時 | 2025年 2.22(土) ~ 3.2(日)  
11時~18時 最終日 15時まで

場所 | ギャラリー エス・ピオーネ



## 油絵 柏葉純子

転勤に伴い福岡に来ました。洋画、水墨画の師と出会って、いつも傍らには、絵がありました。大きな支えであり、愉しみでした。今、自由な時間に恵まれ、思い出を振り返り、名画を学びながら、感動体験を描いています。ご高覧ください。



## アクリル画 朱雀美樹

『love light peace』をテーマにアクリルで、色やその瞬間を描いています。絵は波動を上げるもののひとつではないかと思っています。自身の内なるもののためにはもちろん、作品を目にされる方の、そしてその空間の波動をも上げられるものであって欲しいと願っています。

## ごあいさつ

これまで絵を描いてきた4人が、ある日、出逢いました。それぞれが水彩画・油絵・アクリル画・水墨画と異なる画材を使って、それぞれが異なる表現と心情を持って、作品を描いてきました。

ただ4人に共通することは「とにかく描き続けてきた」ということです。人生にはいろいろな時期に困難があります。悲しみに打ちひしがれる時、悩みの中にいてどうにもならないときも少なくありません。ですから、そんなときでも筆を持って作品を描き続けるのは、実はそれほど容易なことではありません。

それでも私たち4人はたぶん、今までとは違う新しい自分や表現を求めて、これからも描き続けていきたいと思います。どうしてなのかはよくわかりません。それはもしかしたら、それぞれが絵を描くことから勇気をもっているからなのかもしれません。

今回の「春風のカルテット —マダム達の絵画展—」は、そんな4人がそれぞれのこれからの未来に向かって、今、選んだ作品を展示します。

たとえば皆さまが、音楽の四重奏の4つの旋律を聴き分けるように、それぞれの作家の異なる表現形式や色彩やタッチをお楽しみいただければまことに幸いです。

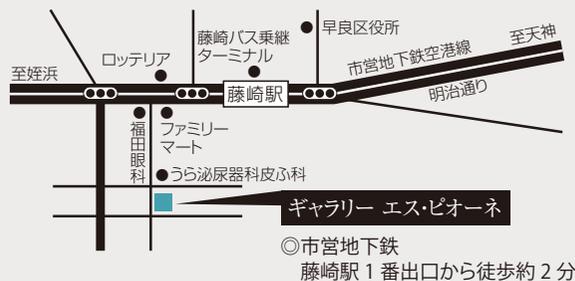
春風の  
Spring breeze quartet  
2025.2.22sat — 3.2sun  
カルテット  
—マダム達の絵画展—

## 会場のご案内



ギャラリー エス・ピオーネ

〒814-0013 福岡県福岡市早良区藤崎1丁目2-21  
エスピオーネ藤崎ビル2F tel/fax092-834-6318  
(直通)050-3764-2164 <http://s-pione.com>



◎市営地下鉄  
藤崎駅1番出口から徒歩約2分

## 協力



KINOMA 一級建築士事務所株式会社キノマ

室見駅徒歩3分のショールームは  
レンタルスペースとしてもご利用頂けます。



PINAHOUSE

室見にある片隅の小さなパン屋です。



# 春風の

Spring breeze quartet  
2025.2.22sat — 3.2sun

# カルテット

—マダム達の絵画展—

アクリル画 朱雀美樹  
水墨画 小野木裕子  
油絵 柏葉純子  
水彩画 福元美智子

日時 | 2025年 2.22(土) ~ 3.2(日)  
11時~18時 最終日 15時まで

場所 | ギャラリー エス・ピオーネ